

1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立林野高等学校		
実践者等	三宅 杏奈	実践日	令和3年4月22日
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	理科・生物基礎		
対象生徒(学年等)	普通科2年次生		
単元名 (教科・科目の場合のみ)	自律神経系		
使用したアプリ等	Jamboard、Forms		
実践の概要(ねらい等)	交感神経・副交感神経について調べ、複数人で共有したJamboardに書き出す。Formsを用いて振り返りを行う。		
実践の内容			
<p>交感神経・副交感神経の特徴やはたらきについて、生徒自身に調べさせる。Jamboardを共有することで、他の生徒が調べた内容を見ることができ、新たな気づきや知識の広がりが見られる効果を期待する。</p>			
<p>(1) 教科書やWebサイトを使って交感神経副交感神経の特徴やはたらきについて調べさせる。分かったことをJamboardに付箋で書かせる。 【Google 検索の活用・Jamboard の活用】</p>			
<p>(2) Jamboard をスクリーンに投影して全体に共有する。</p>			
<p>(3) 交感神経・副交感神経の特徴やはたらきについてのまとめプリントに取り組む。</p>			
<p>(4) OPP シートで本時の振り返りを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 目標達成度(4段階の自己評価) ・ 本時の学びについての記入 ・ 今日の1題を解く <p>【Forms の活用】</p>			
参考となるHP等			